

はしがき

日本の高等教育への公財政支出が、GDP 比の 0.5(2010 年)とイギリス、フランス、ドイツの約半分の水準であることは、これまでもたびたび指摘されてきた。社会保障費の年々の増加、東日本大震災への復興支援による政府債務総額が 1,000 兆円を超えたことを考えると、高等教育への公財政支出の増加は大きくは期待できない。

他方大学は、経済や大学自体の国際競争力強化のため、政府や産業界から質の向上を要請されている。大学そのものも教育研究使命の遂行、そのための資金確保、学生募集活動を優位に進める上でも、質の向上は不可欠である。つまり大学は、限られた資源で、質の保証を進めなければならないという困難な課題に直面している。

以上の高等教育をめぐる状況は、日本だけに固有なものではない。アメリカ、ヨーロッパの先進国に多少の違いはあるものの、共通する状況といってよい。高等教育への公財政支出が限定され、質の保証を進めるとするならば、高等教育機関は何らかの自己収入を拡大するしかない。その一つが学生からの授業料収入である。

アメリカでは州政府からの交付金が削減されると、州立大学は授業料値上げでそれを補完することが、これまでしばしば行われていた。2008 年秋の世界金融危機後の州立大学の授業料値上げは顕著であった。ヨーロッパでは大学の授業料は、多くの国で無償が原則であったが、自国進学者や外国人学生の増加と政府財政の逼迫によって、授業料を徴収する動きが顕在化している。

本報告書は、国際的にも大きく変動している高等教育機関の授業料の比較研究である。第 1 部は、高等教育財政と授業料を扱った論文を集めた。そこで日本の高等教育財政と授業料との関係を分析した。第 2 部は、2004 年に行われた国立大学法人化改革における国立大学の財務経営の現状と課題を分析した。そして第 3 部では、外国の大学授業料の実態を明らかにした論文をまとめた。

本報告書が高等教育機関の授業料に関心を持つ大学関係者、政策行政関係者、研究者、大学院生の方々のお役にたてれば、幸いである。

2012 年 2 月

国立大学財務・経営センター

理事長 豊田長康

高等教育機関における授業料の国際比較研究プロジェクト

研究代表者

丸山 文裕 国立大学財務・経営センター研究部・教授

連携研究者

矢野 眞和 桜美林大学大学院・大学アドミニストレーション研究科・教授

金子 元久 国立大学財務・経営センター研究部長・教授

山本 清 東京大学大学院教育学研究科・教授

川嶋 太津夫 神戸大学大学教育推進機構・教授

小林 雅之 東京大学大学総合教育研究センター・教授

水田 健輔 東北公益文科大学公益学部・教授

芝田 政之 文化庁審議官

澤田 佳成 国立大学財務・経営センター研究部・教授

浦田 広朗 名城大学大学院大学・学校づくり研究科・教授

伊藤 彰浩 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教授

阿曾沼 明裕 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授

柳浦 猛 米国テネシー州高等教育委員会リサーチディレクター

劉文君 東京大学大学総合教育研究センター・特任研究員

濱中 義隆 大学評価・学位授与機構学位審査研究部・准教授

島 一則 広島大学高等教育研究開発センター・准教授

吉田 香奈 山口大学大学教育センター・准教授

両角 亜希子 東京大学大学院教育学研究科・講師

白川 優治 千葉大学普遍研究センター・助教

渡部 芳栄 福島大学総合教育研究センター・特任准教授

Schmidt, Evanthia Aarhus University, Denmark

(所属・役職はいずれも 2011 年 8 月現在)

高等教育機関における授業料の国際比較研究

目次

はしがき

序	大学授業料を巡る動きーアメリカ、イギリス、そして日本	1
---	----------------------------	---

第1部 高等教育の財政と授業料

第1章	高等教育への公財政支出	5
第2章	高等教育への資金配分	19
第3章	高等教育財政のパラダイム転換	32
第4章	公共料金としての国立大学の授業料	62
第5章	我が国の学費政策の論点（国立大学を中心に）	75
第6章	国立大学授業料・奨学金の現状と将来	92

第2部 国立大学法人の経営管理

第7章	国立大学法人の人事管理	113
第8章	国立大学法人の施設管理	125
第9章	国立大学の法人化と教育研究活動の活性化	136
第10章	組織運営と法人の評価	147
第11章	国立大学法人の財源移行	162
第12章	外部資金と大学経営ー法人化による影響ー	171

第3部 外国における大学の授業料

第13章	アメリカにおける州立大学の授業料	183
第14章	日米の実質学費に関する考察	193
第15章	アメリカ州立大学における管理と経営	225
第16章	アメリカにおける高等教育制度と大学の設置形態	240
第17章	アメリカの Institution Research IR とはなにか?	263
第18章	University Funding Reforms in the Nordic Countries	302

執筆担当章(初出順)

丸山文裕	序、第 1、2、7、8、9、10、13、15、16 章
金子元久	第 3 章
山本 清	第 4、12 章
芝田政之	第 5 章
小林雅之、劉文君、吉田香奈	第 6 章
浦田広朗	第 11 章
水田健輔	第 14 章
柳浦 猛	第 17 章
Schmidt, Evanthia	第 18 章